

第2回推進会議提示案

20220531

資料3

静岡大学新学部

「グローバル共創科学部（仮称）」

へ期待すること

（案）

令和4年5月 日

静岡大学将来構想推進会議

第2回推進会議提示案

20220531

第2回推進会議提示案

20220531

脱炭素やデジタル化など、時代が大きく動こうとしている今日、地域の企業・団体は、専門的な知識・経験を有することに加えて、幅広い教養力に裏付けられた洞察力や、現場に入り込み、自ら主体的に課題解決に取り組むことができる行動力、また徹底的な対話により課題解決に導くことができるコミュニケーション力を有するなど、総合力を兼ね備えた人材を求めている。

静岡大学が設置を検討している新学部「グローバル共創科学部（仮称）」は、文系・理系の幅広い分野を学ぶことができ、かつ、国際的な視野を持ちつつ、地域の課題解決に向けて自ら行動できる人材を育てられるものであり、地域が待ち望んでいたものであるとともに、時流に沿ったものであると認識している。

総合大学である静岡大学には、この新学部を一つの目玉に、全ての学部を含む全学に改革意識を波及させ、学問の垣根を越えた教育・研究を展開していくことで、世界中から優秀な学生・教員が集まってくる「世界に輝く静岡大学」を、オール静岡大学で目指してもらうことを期待する。

我々、地域社会は、静岡の高等教育をリードし、盛り上げようとする静岡大学の取組を全力で応援するべく、新学部が設置された際は、外部講師の派遣、インターンシップの受入れ、実践的なフィールドワーク環境の提供などの支援を最大限、行っていく所存である。